



東村山稲門会ニュース 第180号

URL <http://members3.jcom.home.ne.jp/toumonkai/>

平成24年3月10日発行
発行責任者：小亀 輝雄
編集者：中村 眞弓
042-391-0581

今年の桜は？ 「お花見会」を開催します

日時：4月8日(日) 11:00～14:00
(午前11時にはお集まりください。)

場所：都立狭山公園内
(多摩湖 堤防の下 Wの旗が目印)
(西武遊園地駅、後方改札口から出ると便利です。)

会費：会員 2,000円
家族 無料

雨天の場合中止 (問い合わせは当日午前7時より小亀会長へ
TEL 394-6951)



(狭山公園のHPより)



会からのお知らせ

○ 平成24年4月 定例役員会

日時：平成24年4月7日(土) 13:00～14:30
場所：サンパルネ・コンベンションホール
15時より雑学講座が行われます。

○ 第77回雑学講座

日時：平成24年4月7日(土) 15:00～16:30
場所：サンパルネ・コンベンションホール
(東村山駅西口 駅ビル2階)
講師：野中 昭夫氏 (会員 S32商卒)
演題：「空気を撮る」ースタッフカメラマンとしての50年

野中氏は長年にわたり、「芸術新潮」のスタッフ・カメラマンとして、ファイナダーを通していろいろな世界を見つめてこられました。

地中海文明、日本の古美術、白州正子氏をはじめ写真を介して知り合った人々との思い出、などを映像を交えて語っていただきます。

本講座は市民の皆さまにも開放しています。もちろん入場は無料。会員の方々、ご家族共々是非ご参加ください。

○ 新入会員

北山 陽 (あきら) さん 平成1年商卒 (誕生月 7月)
〒338-0001 さいたま市中央区上落合 5-17-1-1806
(勤務先 りそな銀行 東村山支店)

○ 退 会

中込 治文 秋津町4-28-16 (一身上の都合)

○ 新同好会発足 「早稲田スポーツを応援する会」

このたび新同好会として上記の会が発足しました。世話人は大内一男さんにお願致しました。多くの皆さんのご参加を期待しています。(他稲門会との交流もしたいと思います。)

○ 稲門祭実行委員に高鷲・野田(直)氏

2012年度稲門祭(10月21日開催)実行委員として、高鷲さんと野田(直)さんをお願いすることになりました。皆様のご協力を切にお願い致します。第1回実行委員会は4月11日(水)に開催されます。

なお、同日行われます、ホームカミングデー招待該当年の方は1963年、1968年、1978年、1988年、1998年ご卒業の方々です。

☆☆ 大学関連ニュース☆☆

○ 早稲田大学志願者は10万8527人(昨年比5126人減)

2012年度の早稲田大学の志願者は、募集人員5640人に対し、10万8527人で昨年比5126人の減となった。難関校を敬遠する受験生の安定志向が要因と見られる。明治大学は11万2000人(未確定)以上を集めて3年連続で日本一となった。しかし、明治大学には、一般入試とは別に、最大8学部まで併願できる「全学統一入試」という制度があり受験料も割引される。また地方入試も行い、受験しやすい条件もある。実際に受験する学生の実質人数は早稲田が圧倒的に多いと見られる。早稲田はやはり全国受験生の憧れの大学である。

東村山市も「脱東電」

東村山市は、市庁舎や中央図書館など、電力小売り事業の自由化対象となる市内41の全施設について、電気供給元を東京電力に限らず競争入札で決めると発表した。4月以降、1年間ずつ契約を更新し、「より低コストで環境に優しい電力事業者を選ぶ」という。これにより最大で年に900万円の経費削減につながるという。(朝日新聞)

旅行会開催について

1月号ニュースにてご案内しましたが、貸切バスの契約のため、参加人員を3月20日ごろまでに確認すべく、参加申し込みを3月15日締め切りとさせていただきますご理解をお願いいたします。参加のご希望は下記世話人までご連絡ください。

(2月末日までの参加確認者は19名となっています。)

旅行日時： 平成24年5月16日(水)～17日(木) 1泊2日

宿泊地： 草津温泉 ホテル高松

交通手段： メモリー観光・貸切バス

行程： (初日) 東村山―榛名湖―伊香保温泉周遊―水沢観音―吾妻峡―草津温泉
(2日目) 白根火山(お釜見学)―旧軽井沢散策―東村山駅

参加費： 25,000円

集合時間： 午前8時東村山駅東口ロータリー前

2日目は18時頃東村山駅帰着予定

2年ぶりの旅行会です。往復のバス車中でも、旅館到着後の宴会でもおおいに盛り上がる事が期待されます。

世話人： 代表 高橋 正夫(309-3407) 青山 稔(393-8372)
赤荻 洋一(393-6432) 額田 伊久夫(393-1191)

第76回雑学講座報告



平成24年2月4日
ふるさと歴史館 視聴覚室

「ビール屋人生に華(はな)あり」

講師 藤澤 博恭氏(会員 S29年政経卒)

講師の藤澤氏は昭和29年政経卒後アサヒビールに入社。平成4年に代表取締役副社長に就任し、80歳を迎えた現在も同社の名誉顧問として活躍されています。

76回を数えるこの雑学講座の、第1回(平成11年1月9日開催)の講師を務めていただきました。その時のテーマは「ビールに見る嗜好の変化と企業の栄枯盛衰」、今回はその続編としての話と、氏の生活の一部となっている園芸、そして人生感にまで踏み込んで熱く語っていただきました。

① アサヒビール入社時からビールのシェアトップになるまで

学生時代は浅草に住んでいた。当時工場が浅草にあり、何となく親しみを感じていた。入社時の給料は12,600円、平均的な水準が8,000円位だったので、まずまずの生活ができた。

入社時のアサヒのビールシェアは35%、それが昭和60年には9.6%にまでダウンし、(当時のキリンのシェアは63%と圧倒的であった。)アサヒビールではなくてユウヒ(夕日)ビールと揶揄された。立て直しに一役買ったのが、4代続いた銀行からの役員の派遣。当時の経営陣の間で議論はあったが、何より資金調達の面では助かった。

シェア回復の為にいろいろな事を試みた。缶ビールとビンの生ビールは、アサヒが始めて発売した。イメージアップ作戦では、まず軍艦印のロゴマークを変更した。市場調査を徹底的に実施し、そしてかの有名なキャッチフレーズ、「コクがあるのにキレがある」と共に昭和62年「スーパードライ」が誕生した。その後、1年間で前年比70%以上の伸びを示した年もあり、平成10年にはビールの売り上げトップとなり、又ビール類の売り上げでも平成13年にトップとなった。最新のデータで、平成23年では、ビール類のシェア38%とキリンの36%を抑えている。

この間を振り返ってみると、「販売への努力」の差が、この現実をもたらしたのではないかと思う。ビールはキリンというイメージに安住し、同社は販売に対する取組に甘さがあったのではないだろうか。(課長時代に販売店に売り込みに行った時、後から来たキリンの若手社員に面談を先にされて、悔しい思いをした事は忘れられない。)

② ビール業界の今後と課題

アサヒビールも、スーパードライ誕生時の苦労を知らない社員が第一線で働く時代になった。そこに新しい商品の登場である。いわゆるビールではないビールそれで、平成6年にサントリーが発泡酒を発売した。平成15年には麦芽を使用しない第3のビール、そして最近では発泡性リキュールの第4のビールの登場である。この第3・第4のビールで、ビール類全体の34%を占めるまでになった。この分野でアサヒビールは一步遅れをとっていることは否めず、OBとして気がかりである。

少子高齢化の進行や嗜好の多様化もあり、この7年間ビール類の消費量は減少している。我国の酒税法の縛りから抜け出て生まれた第3・第4のビールがどう顧客のニーズを捕えていくのか、イメージ商品であるビールにとって、日々のマーケティングリサーチが欠かせない。

③ 園芸に親しみそしてビールを

生まれが長野県であったこともあり、自然に親しむ少年時代を過ごした。社会人になってもその気持ちは変わらず、激務の一時の安らぎとして日比谷公園で「さくら草」に見入り、今は東洋蘭の収集でラン科の植物を約1000鉢育てている。

どんな苦しい時でも植物を見、それに触れると心が休まる。人間は、植物が無ければ生きていけない。アフリカを始めとする新興国が今のアメリカ並の生活をする、このまま手をこまねいていたら人類はあと1000年しかもたないと言われている。

今、人間は自らの手法で生命を作り出してしまうという時代になった。これは果して幸せな事なのか。少子化が進み、大切である子供を怒る事はしても叱り方を知らない親。植物を育て、園芸に親しみ、その恵みにより我々は生きているという生命サイクルの原点に立ち返り、日々の生活を見つめ直していきたい。

さて、ビールは低アルコール。ビールに含まれる酵素は、健康を保つ一つの要素。植物を愛でつつ、大いにビールを楽しみましょう。

本日の講演会の参加者は会場一杯の65名。会員以外の市民の参加も多く、最後の質問では、市民の方からアサヒビールの品質管理の高さに対する称賛の声も聞かれ、和やかなうちに終了しました。

(當間昭治記)



後見制度をご存知ですか？

吉澤雅子 (S38文)

私は調停委員及び参与員として家庭裁判所で家事調停や後見係りの仕事に携わってきました。現在調停委員は任期満了となりもっぱら後見の仕事に従事しています。本日は後見制度を利用するきっかけについてお話してみようと思います。

身近なお年寄りが通信販売や訪問販売などで高価な物をいろいろ買わされたと聞いたことはありませんか。ゴミ屋敷状態になっている家があり近所で迷惑していることもあるかも知れません。大事な手紙や書類の整理が出来なくなり印鑑や通帳の在り処が分からなくなる。同じものを何回も買ってくる。お釣りの計算が面倒で万札や千円札ばかりで買い物をしているうちに小銭がざくざく溜まってしまったなどなど生活能力の低下が疑われます。

一人暮らしの場合はなかなか分かりにくいので、かなり症状が進んでから社協などを通じて後見申立に繋がることもあります。近くに住んでいる家族でも関係が薄い場合には見過ごしてしまう場合があります。家族と一緒に生活していても、銀行や郵便局など金融機関の窓口で「本人でなければだめです。」「本人は病気で来られません。」などと押し問答の挙句に「後見という制度があります。」と言われたり、施設入所手続きに際して「後見人を・・・」と要求された経験をお持ちの方もあらうかと思います。

遺産分割をするに当たって相続人のなかに認知証が疑われる者がある場合には協議書作成を進めるために後見申立を必要とすることもあります。一方借金が多額で遺産が債務超過であるため兄弟姉妹全員で相続放棄したいと考えても、そのなかに意思能力を疑われる人があれば後見人が必要になる場合もあります。

マンションの明け渡しがこじれて訴訟に持ち込む場合にも登記上の所有者が当事者能力を疑われる状態であればまず後見の申し立てから手続きを始めることになります。不動産売買についても同様です。

後見人には親族のほかに弁護士や司法書士、社会福祉士など第三者になることもあります。この場合には多少の報酬を必要としますが、施設側との交渉をはじめ財産関係の揉め事などの処理能力が高いので、こうした専門家に後見人になってもらう家族もあります。また裁判所の監督のもと信託銀行と契約する方法もあります。

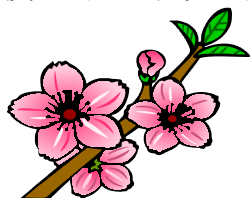
頑張ってきたつもりでも認知症になってしまえばまた別の人格を背負って生きていかななくてはなりません。「備えあれば憂いなし」と言いますが、憂いなく人生を閉じるのはなかなか難しいようです。しかし家族のあり方に見合った方法で後見制度を利用するならば老後の備えにも役立ち、若い世代の負担を軽減することも可能ではないかと思います。

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

俳句同好会（稲酔会）

世話人 井垣和太 TEL 04-2924-2934



第60回「稲酔」俳句会を2月25日（土）、午後2時から「丸藤」で開催しました。

出席者は、井垣稲雀、出田麦穂、風間和夫、幸田瑞雄、小永井哲哉、内藤慎、丸本北窓の7名。投句参加者は栗島三郎、小亀稻生、高部糸行、戸田梟、八木竜湖、の5名。

兼題の「二月」を含めた、近詠一人5句づつの出句で、合計60句を、清記して、互選方式で鑑賞しました。

互選の結果、今回の最高句は

事故跡の供花朽ち果てて下萌ゆる 稲雀

が選ばれました。句会後は「丸藤」で鍋料理を突きながら、楽しい俳句談義の時間を過ごし、次回の予定を確認して、散会となりました。

第61回「稲酔」俳句会は4月28日（土）14:00～「丸藤」2階で開催します。

兼題は「藤」（白藤・藤房・藤浪・藤棚）です。

（稲雀記）

麻雀同好会

世話人 小野 智
松永 常 尚

TEL 391-9523
332-5621



(1) 近隣稲門会合同麻雀会の件

掲題の麻雀会を開始しようとの気運が生じ、その世話人として、広田（国分寺）、山口（小平）、松永（東村山）各氏のもと、国分寺・小平・東村山稲門会合同麻雀大会の運営要項が作成され、それに基づいて開催されました。

第1回大会が、去る2月12日（日）国分寺の三千院にて開催されました。参加者16名（4卓）、国分寺5名、小平5名、東村山6名で参加費5,000円、5回戦が行われました。東村山からは、阿部、小野、小亀、田口、土橋、三宅各氏が参加しました。世話人の松永氏は残念ながら風邪気味とのことで、急遽、三宅前会長の快諾を得て事なきの参加となりました。

優勝の栄冠は小平の山口氏、準優勝は東村山の土橋氏、3位は国分寺の広田氏でした。団体戦は小平チームの圧勝となりました。大会終了後、近くの居酒屋で懇親会が開かれ、8名の雀士が参加しました。

今後の運営として、年2回を目安として開催しようとの事でした。

（小野記）

(2) 第56回大会

先にお知らせの如く、下記要領に開催したく、ご案内致します。

記
日時 3月18日（日）
集合 12時40分
開催 13時（60分、4回戦）
場所 麻雀サロン園 TEL 394-4444
東村山市本町2-1-15（東村山駅東口 徒歩2分）
会費 4,000円
懇親会 3,000円 大会終了後希望者のみ「丸藤」にて行います。
締め切り 3月14日（水）

既にご案内の如く、この大会は、賞金制（賭金制でなく）ですから、初めての方も、ご気軽に、多数のご参加をお待ちします。

（松永記）

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎

TEL 393-5071



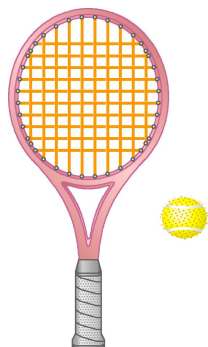
2月例会を2月4日開催しました、寒さ厳しき中5名の参加、笑顔の2時間でした参加者は井垣、高鷺、南湖、内藤の各氏と高橋氏が初参加され賑やかに歌を披露され本当に楽しい一夜でした。今後も沢山の参加をお待ち致します。

〈今後の予定〉
3月10日（土） 19:10 カラオケランド ブー
4月 7日（土） 同 上
5月12日（土） 同 上

テニス同好会

世話人 田島 隆夫

TEL 396-7676



2月の例会は、2月12日（日） 13時～15時 運動公園 Aコートにて行われた。2月にしては暖かい日で、少し風はあったが、良好なコンディションであった。

参加者は10名と多く、特に當間家からはご夫妻、娘さん、お孫さん3人の6名が参加し、とても賑やかであった。

滝来さんは指の怪我、小菅さんは風邪から復帰し、ともに元気にプレーをした。福田さんも随所に良いプレーが出て好調であった。

野田さんは、風邪気味の中、わざわざバレンタインのチョコレートを届けてくれた。

参加者（敬称略） 市川晴、小菅、滝来京、當間夫妻・娘さん、戸田野田直、福田昇、田島

ウォーキングの会

世話人 高橋 正夫
阿部 茂TEL 309-3407
332-0298

前回に続き、川沿いウォークを企画しました。申し込み等不要ですので、ご都合のつく方はお気軽にご参加ください。

第30回ウォーキング「黒目川、落合川の清流を歩く」

東久留米駅から黒目川を下流に、合流地点から落合川を上流に歩きます。落合川の水源である南沢緑地からは一日1万トンもの清水が湧いていると言われ、今でも上水道として使用されています。川底からは清流の証拠の様な水草が生え、市街地の川とは思えない程きれいです。

日時：3月25日(日)

集合場所と時間：東村山駅、西武新宿線下りホームに9時集合

(9時25分東久留米駅からスタート、現地改札口合流も可)

コース：東久留米駅→黒目川を下流に→合流地点から落合川を上流に→竹林公園→南沢緑地→東久留米駅(合計6キロ位?)

その他：空模様が怪しい場合は当日朝8時までに阿部までご連絡、ご確認ください。



第29回ウォーキング記 (1月29日)

会報178号で「厳冬の折、空っ風が…」とご案内しましたが、当日はご案内通り最高気温6度+空っ風付きで厳しい気候条件にも関わらず、途中合流者を含め総勢19名と盛会でした。久米川駅付近から空堀川沿いに下流に向かって歩き始めましたが水量が少なく、途中から枯れてしまい、昔の人は「空堀川」とはよく名付けたものだとか妙なところに感心、大雨のたびに氾濫していたとは思えない枯れっぷりです。おかげで冬鳥の常連であるコガモは最後まで見られずに終わってしまいました。

歩きだしてもなかなか鳥が現れず、寒いのにちょっと冷や汗。ところが西武池袋線を越したところでカワセミに遭遇し一同喝采、ひと安心。

柳瀬川に合流してからまたもカワセミ、さらに金山調節池ではカワセミが小魚をダイビングキャッチするところが見られました。カワセミは漢字で翡翠と書くほどとても綺麗な鳥ですが、一日に3回も見られたことはラッキーでした。

私の観測では17種類の鳥が見られちょっと不満足でしたが、水量が少ない事と、観察眼の稚拙さからこんなものでしょう。

最後に秋津駅近くの食堂で遅めの昼食を食べ、解散となりました。寒空の中の長距離ウォーク、ご苦勞様でした。

参加者：阿部夫妻・飯塚・大内・小亀夫妻・小菅・高橋・滝来・土橋・當間・豊田・南湖・町田・松沢・吉澤夫妻・吉田・山本(敬称略)

(阿部記)

園芸の会

世話人 當摩 照夫・彰子 TEL 396-3033



今年の冬は例年に比べて寒さが厳しく、立春はとうに過ぎたといってもなかなか春の足音を実感することができません。それでも、春は確実に近づいているはずで、春に開花する草花もその準備を着々と進めています。

そんなわけで、今年も1月27日にさくらそうの芽と、さぎ草の球根の交換会を行いました。藤澤リーダーの指導よろしきを得て、皆さん腕前も上がっており、今年も多く種類のさくらそうの芽とさぎ草の球根が集まりました。各自思い思いの芽と球根を持ち帰りました。早速植えつけて、桜草は4月、さぎ草は8月に見事な花を咲かせるでしょう。

多くの品種の中でも、さくらそうの「明鳥(あけがらす)」とさぎ草の「銀河」は丈夫で今回もたくさん集まりました。世話人のところで余分に鉢に植えつけてありますので、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ぜひお申し出ください。

さて、次回はそのさくらそうの開花株の鑑賞会を下記の通り行います。皆さんふるってご参加下さい。

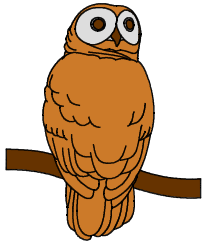
日時 平成24年4月19日(木) 午後3時~5時

場所 東村山市市民スポーツセンター、スポーツクラブ室

多摩湖ふくろう通信

2012. 3. 2

戸田 志郎 (S43法)



小生は来年、高校を卒業して50年になる。我が高校には卒業して50年が経過した節目に、懇親会・講演会等の開催、記念誌の発行や母校への寄付など50周年記念行事を行う伝統がある。

新年早々に、その企画会議が開催され、「各学年も実施しているから」とか云うことなく「38年卒の独自性を明確にする」ことを記念行事実施の基本コンセプトの一つにすることで意思統一をした。

そこで「38年卒の独自性」とは何かで大激論となった。議論の中で、「福島」「沖縄」「福祉国家」の三つがキーワードとなった。「福島」とは、東京電力福島第一原発で起きた過酷事故とその影響にかかる諸問題である。福島原発事故は、戦後「原子力の平和利用」という理念を信じ進められた、原発推進政策に潜む「犠牲」のあり方を暴露した。また「沖縄」とは、在日米軍専用施設面積の約74%が集中して基地負担の重圧にあえぐ島の名称である。沖縄の米軍基地は、戦後日本にあって憲法にすら優越する「国体」のような地位を占めてきた日米安保体制における「犠牲」のあり方を示している。「福祉国家」とは、高度経済成長に支えられ確立された日本型「社会保障制度」のことである。具体的には年金、雇用、医療、介護、保育、生活保護などであるが、我々が現役時代に「持続可能性を高めるため」の名目でズタズタにされ、今や存亡の危機にある。

さて、小生は、この三つのキーワードについて、次のように考えている。

「福島」の問題は、1960年代以降、「高度経済成長」政策として展開された「経済成長論」の象徴でもある。1960年代には外需の拡大と内需の拡大が並行的にすすみ、大企業の利益は、7.8倍に増え、賃金も7.3倍に増えている。まさに「トリクルダウン」効果が発揮された。ところが90年代後半以降の「多国籍企業化」のもとでの輸出拡大は、内需の停滞と連動しながら進行し、企業の経済成長が国民経済全体の発展とは矛盾するようになってきた。原因は、この間進められた企業社会における「ステークホルダー論」から「株主中心主義」への転換、非正規雇用の増大をもたらした雇用流動化政策、税制と社会保障制度の「所得再分配機能」の低下、「内部留保」が企業内に溜め込まれる仕組みなどである。

「沖縄」の問題は、日米安保体制の問題であり、不平等な日米地位協定のもとで、沖縄の植民地的状況は、日米両政府によって正当化されている。冷戦型の世界認識から脱却できないまま、方向性が定まらない「漂流」をしているのが今日の姿である。今こそ、冷戦下の産物である日米安保を再検討する時期にきているのではないかと思う。常に「仮想敵国」を想定する冷戦型の思考から卒業し、平和憲法を持っている国の理念を一つの座標軸にして、外交「交渉」による国の安全保障を構想するときである。

「福祉国家」の問題は、財政危機の問題でもある。歴代政府の無駄遣い（公共事業、軍事費、政党交付金、原発推進予算など）によって膨れ上がった累積債務は800兆円を超え、国民は年金制度・医療制度の崩壊や増税に怯え続けている。財政再建のためには、景気後退をもたらした、低所得者ほど負担感が重い「逆進性」の消費税増税ではなく、租税民主主義の原点に立ち返って、生活費非課税の原則、勤労課税には軽課、応能負担の原則を守り、総合累進課税によって「税制の所得分配機能」を再生させることである。法人実効税率を下げよという財界の主張もあるが、財界は、企業の社会保障費負担が欧州諸国より少ないという事実を語らない。さらに、日本の法人実効税率は法律では40.69%であるが、研究開発減税、外国税額控除などの優遇税制で、平均負担率はすでに30%程度となっている。

日本経済新聞に次のようなコラムがあった。

「金融危機に端を発した経済危機は政治危機に発展しつつあり、資本主義の全般的危機ともいえる様相を帯び始めた。／資本主義の歴史的転換期にある世界は、経世済民の新しい『政治経済学』の登場を待っている」（「大機小機」（日経）11年10月22日付）

「資本主義の歴史的転換期」のなかで、証券優遇制度に見られるように、富裕層への課税が空洞化している日本であるが、欧米各国では富裕層への増税で格差是正を求める声が高まっている。また、世界の総需要の低下が景気低迷の要因であって、この根本問題が解決されなければ経済回復は起きないとスティグリッツ教授が主張しているが、金融が設備投資に向かわず、金融・商品投機に回ってしまい、安定した正規雇用も実現できないと、雇用を重視する考えが強まっている。

今日、経済社会制度そのものが制度疲労を起こしてしまっており、従来の資本主義の枠組みを、大きく人間のくらしの豊かさを重視する政策にシフトして、人間のための経済へ総需要と総供給を高める形で転換できるかにかかっている。

我々38年卒（410名）は、学校群制度導入以前の都立高校全盛期の時代に学び、よき薫陶を受けて、卒業後の半世紀において、社会に対して何らかの役割を果たしてきた。「38年卒の独自性」は、卒業後のそれぞれの半世紀の総括をして、その『生き様』を発信することではないかと思う。

同好会等 短期予定表											
同好会・行事	3月（ニュース掲載月）					4月（予定）					世話人 （問合せ先）
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考	
ウォーキングの会	25	日	9:00	東村山駅下りホーム		—	—	—	—		阿部 042-332-0298
郷土史の会	4	日	9:30	国分寺駅改札口		—	—	—	—		江藤 042-391-4076
テニス同好会	4	日	13:00～15:00	久米川コート3		14	土	9:00～11:00	運動公園A		田島 042-396-7676
	17	土	11:00～13:00	久米川コート3	予備日	20	金	13:00～15:00	久米川コート3	予備日	042-396-7676
囲碁同好会	—	—	—	—		21	土	12:30～	市民センター別館		高鷺 042-394-2336
カラオケ同好会	10	土	19:10～	カラオケランドズー		7	土	19:10～	カラオケランドズー		内藤 042-393-5071
園芸の会	—	—	—	—		19	木	15:00～17:00	スポーツセンター		當摩 042-396-3033
麻雀同好会	18	日	13:00～	イトーヨーカドー隣サロン園		—	—	—	—		小野 042-391-9523
音楽同好会	—	—	—	—		*	*	*	*		高橋文 042-393-2676
俳句同好会	—	—	—	—		28	土	14:00～	「丸藤」2階		井垣 04-2924-2934
ゴルフ同好会	23	金	7:45～	西武園GC	参加申込者	—	—	—	—		石川 042-394-4702
雑学講座	—	—	—	—		7	土	15:00～16:30	サンパルネ		當間 042-391-6023
—：対象月に開催予定無し　＊：ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。											

編集局だより



○今年の冬は寒かったですね。東京でも雪が2回降りました。気象庁の発表によれば、12月、1月、2月と3ヶ月連続で月平均気温が低かったのは、東日本では26年ぶりだそうです。寒さのせいばかりではないのですが、ちょっぴり節電意識もあり、今年ずいぶんお世話になったのが湯たんぽでした。カイロも例年以上に使ったかもしれませんが。暮れにある所からもらったのがレンジで加熱するタイプの湯たんぽで、今まで湯たんぽをあまり使ったことがないのでそのような商品があることさえ知りませんでした。試しにと使ってみるとこれが意外と便利。一応持っている普通の湯たんぽの出番はありませんでした。使い方を誤ると事故も起きるようですが、便利さに負けた感じです。

○次号の原稿締め切りは3月24日（土）です。よろしくお願いいたします。（中村）

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳壇

草鞋履き托鉢僧の雪に立つ 節分の賑わいよ所に阿修羅像	内藤 慎	早春の山道ぬかり朝の雨 初午の手配の人のひっそりと	戸田 梟	老婦人春雨払い乗り来たり 早春の森かさと揺れ鳥の影	高部 糸行	雪を来て高野の手水銅にほふ 鱈の腸五彩に凍てて流さる	小永井 哲哉	温泉に浸かり眺める氷柱かな 寒中を抜けゆく子らの笑い声	小亀 稻生	石蓀咲けど語る人なき年の暮 石蓀の花小さき黄蝶んほ休み居り	幸田 瑞雄	棗の実青し二月の朝の市 また地震に揺れて仮り居の雛の軸	菊田 一平	早春の訪れ知らず京和菓子 落むせながら鶯餅を食いにけり	風間 和夫	臘梅の香をたどりつつ路地曲がる 下萌の生きる息吹や句を詠まむ	出田 麦穂	春よ春そこに居るなら早く来い 事故跡の供花朽ち果てて下萌ゆる	井垣 稻雀	リハビリを終えし車中や日脚伸ぶ ニヶ月の閑いち日いのち延ぶ	栗島 三郎	二人去り残る寒夜のひとり酒 立春の月こころもち明らけく	八木 竜湖	和菓子食む遠く比叡は春の色 老嫗の鰯さくさくと春の土	丸本 北窓
-------------------------------	------	------------------------------	------	------------------------------	-------	-------------------------------	--------	--------------------------------	-------	----------------------------------	-------	--------------------------------	-------	--------------------------------	-------	-----------------------------------	-------	-----------------------------------	-------	----------------------------------	-------	--------------------------------	-------	-------------------------------	-------